

#882 コマツのICTで悩みが全て解決！



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 福島県岩瀬郡天栄村

水害による被害を未然に防ぐため川幅を拡げる工事

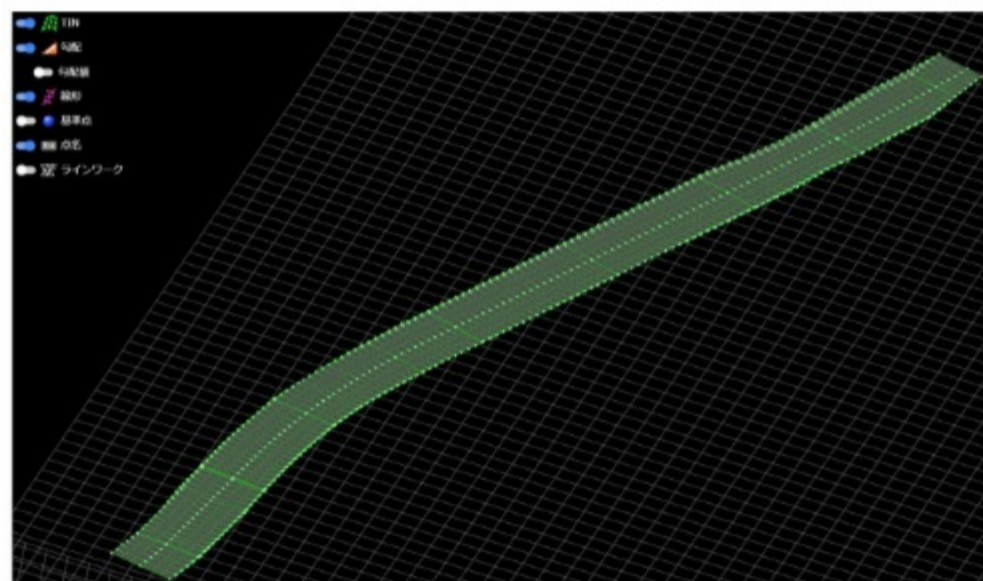
【施工範囲】 1,500m 【施工土量】 5,520m³

【ソリューション】 スマートコンストラクション®アプリ

【稼働機械】 PC200 i

(掲載月：2023年11月)

次を見据えた初めてのICT建機導入



■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)八木沼組 代表取締役 八木沼健さん

当社の課題として、長年尽力いただいた熟練オペレーターが定年退職した後、残された後継者の育成がままならない状況でも、熟練オペレーター並みの施工が求められるという現状があります。この課題解決につながりそうなきっかけがないか模索していたところ、担当営業よりコマツのICTへの取り組みについて話を聞きました。そこで、まずは導入前に体感してみようとスマートコンストラクション®セミナーへ参加して講義を受け、ICT建機に試乗をしました。ICTを活用することで高い精度で施工することができ、限られた人員でも生産性の向上を見込めることが分かりました。

今回の現場はICT活用工事の対象だったため、ぜひやってみよう！と意気込んでいましたが、衛星等の現場条件がそぐわずICT活用工事での施工を断念することになりました。しかし、ICT建機の可能性を現場で実感したいと思い、衛星が取得できる範囲内でICT建機を導入することにしました。

課題解決へ向けて価値を実感！



■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)八木沼組 代表取締役 八木沼健さん

従来施工では粗掘削の高さ確認や仕上げ整地には常時手元作業員が必要ですが、ICT建機の導入でオペレーター1人のみで作業を進めることができました。建機周辺、特にバケット周りへの人の立ち入りがなくなったことで接触リスクが低減し、大幅に安全性が向上しました。

ICT建機ではモニター上で掘削面と刃先の位置情報を確認することができるうえ、マシンコントロール制御のおかげで若手オペレーターの技量でも熟練オペレーター並みの精度で仕上げることができました。また、高さ確認の際にバケット刃先を当て簡易的な測量機の代わりに活用しました。

ICT建機を使用するのは初めてで不安でしたが、具体的な活用方法や操作方法を分かりやすく説明してもらい、サポート体制も十分整っていたため完工まで安心して施工することができました。さらに、スマートコンストラクション®アプリでは施工履歴で日々の進捗確認を行い、ヒートマップを出来形合否判定総括表に活用しました。

今回、当社の課題解決へ向けてICT活用の価値を実感したため、今後もコマツのICT技術で社内管理業務の簡素化や、安全管理など生産性向上に役立てていきたいです。

(株)八木沼組 様

創業1954年 地域に根付いて住み良い社会をつくる。



代表取締役 八木沼健さん



オペレーター 鈴木勘寿さん